

2014 年 3 月 22 日（土）

吉野梅郷・日の出山

写真：堀さん、能勢さん、布目さん、熊本

吉野梅郷の梅がウィールズにやられ、今年の梅まつりを最後に、全て伐採し、3年間寝かせてから植樹となるため、梅林の再開は10年後の予定とのことで、梅見の見納めを兼ねて、日の出山からつるつる温泉のハイキングコースを9年振り（前は2005年）の企画となった。

参加者は小山さん、布目さん、岡部さん、堀さん夫妻、能勢さんと熊本の7名。



東京駅 6:38 発の直通、青梅行の中央線
で出発



天気は雲一つない快晴。
国分寺付近から見た富士山。



青梅駅のバス停で、8:37 発の吉野行にバ
ス待ち。



約 15 分で、吉野梅林に到着。



吉野梅林バス停を少し戻ったところに、「梅の公園通り」の標識がある。



まだ9時前で屋台は店明け前だが、結構賑やかである。



10分ほど歩き、梅の公園入口の反対側に「天沢院」がある。ここに寄ってみる。石段を結構登る。



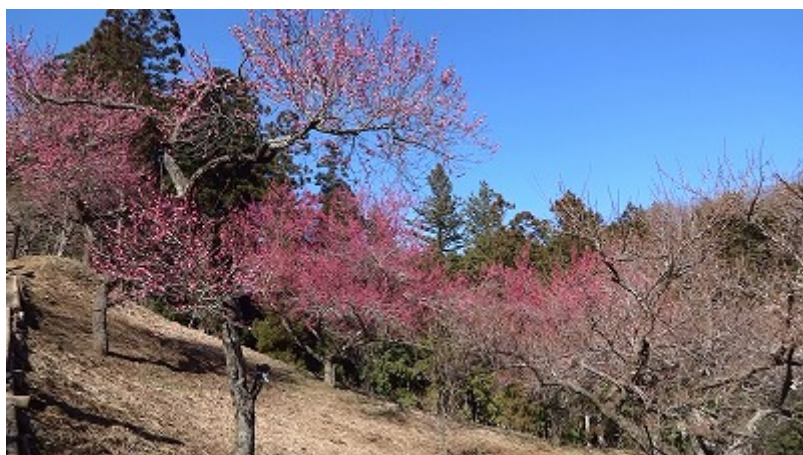
天沢院にも梅の木はあるが、やはり、今年は少ない。



天沢院の上から「梅の公園」全体を見渡すことができる絶景ポイントがある。
向かって左手側は綺麗に咲いているが、右手の正面口は寂しい。



天沢院の上から、梅の公園を俯瞰して、
今年は少々寂しいと思ったら、なんとこの時期でまだ5分咲きとのことで納得。



梅の公園に入って少し登ったあたりの
開花状況。



紅梅



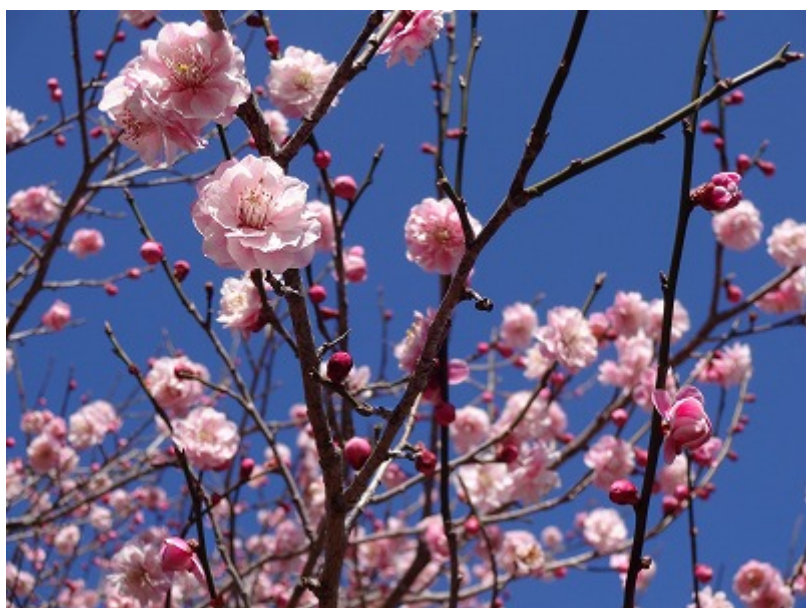
蠟梅



本日、最初の記念集合写真を撮る。



マスクの眼鏡の上からゴーグルをして、
花粉対策。



前回は見かけなかったが、「福寿草」が
植えてあった。
来年以降の梅の花見ができない間の埋
め合わせか？
他の場所にも球根を植えてあった。



遊歩道の両側に玄海躑躅（ゲンカイツツジ）が咲いていた



丘の上に上がる。

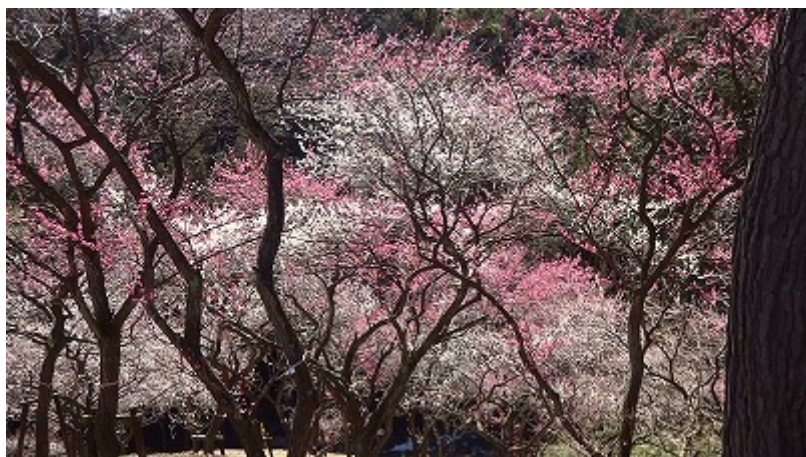


東口斜面に向かう途中の日蔭には残雪がまだあった。



馬酔木





東口側の斜面に來ると、ほぼ満開の開花
となり見事である。



梅花のトンネル



東口側は日当たりも良く満開の梅見ができた。 これで吉野梅林も見納め。



ほぼ 10 時に梅の公園を後に、イヨイヨ、日の出山登山口に向かう。



梅の公園から 10 分程で、日の出山登山口の琴平神社一の鳥居でスタートの集合写真。



登山口から 40 分で琴平神社に到着し、安全登山を祈願して参拝。



琴平神社の正面は開けていて、関東平野が広がり、都心まで、遮るものがなく、ビル街やスカイツリーが一望できた。



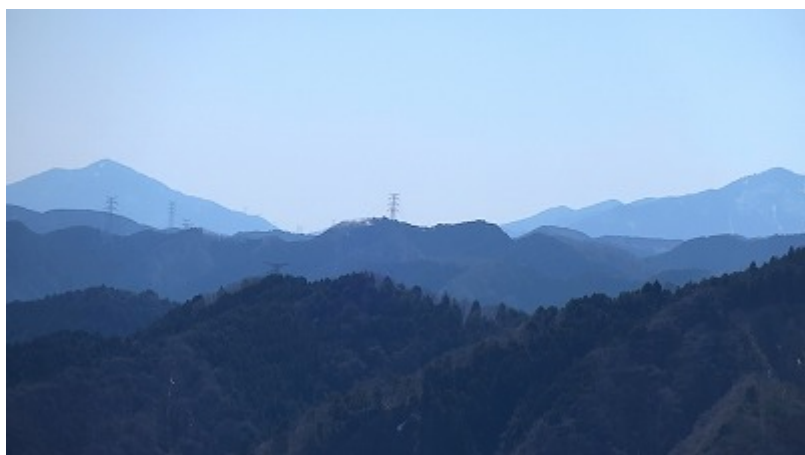
琴平神社から 10 分程登ったところで、堀さんの頭が涼しいと、帽子を忘れたことに気が付き、琴平神社まで、取りに戻る。早くも本領を発揮。



登山道で最初の残雪。



左側に開けた展望の良い場所に出て、丹沢方面の景観に山座同定中。



丹沢山塊が見渡せ、左の単独峰は大山。積雪が結構ありそうであった。



堀さんが追いつき、合流。
帽子を確保。
日の出山山頂直下では残雪があり、雪上ハイクとなりました。



日の出山頂、直下には階段が続き、最後の試練が待っていた。



12:50 頃、日の出山山頂（902m）に到着しました。
昼食の後、記念の集合写真。



遅い昼食は、女性の皆様から手作りの惣菜をご馳走になりました。

有難うございました。

14:50 下山開始、「つるつる温泉」に向かいました。



15:00 に、本日の最終目的地「つるつる温泉」に到着。

約 1 時間強、入浴休憩し、16:15 のバスで武蔵五日市駅に向かいました。



電車の接続が良く 16:47 発のホリデー快速「東京行」に乗り帰路に着きました。まだ、お日様が高いうちに帰りの途につくことができました。

本日の歩行は、
約 2 万 5000 歩でした。